

## 第3章 事業の実施状況

### 1 人工林整備事業

- 事業計画 15,000ha の進捗率は88%
- 平成29年度末現在の間伐実績（見込み）は全体で13,216ha
- 境界確認がより困難な奥地の間伐の進捗がやや遅れ
- ライフライン確保の観点からも積極的に取り組んだ公道・河川沿いの間伐は計画を達成

#### ■年度別事業実績及び事業計画の進捗状況

- 事業計画 15,000ha に対し、9年間の間伐実績は 13,216ha（見込み）です。

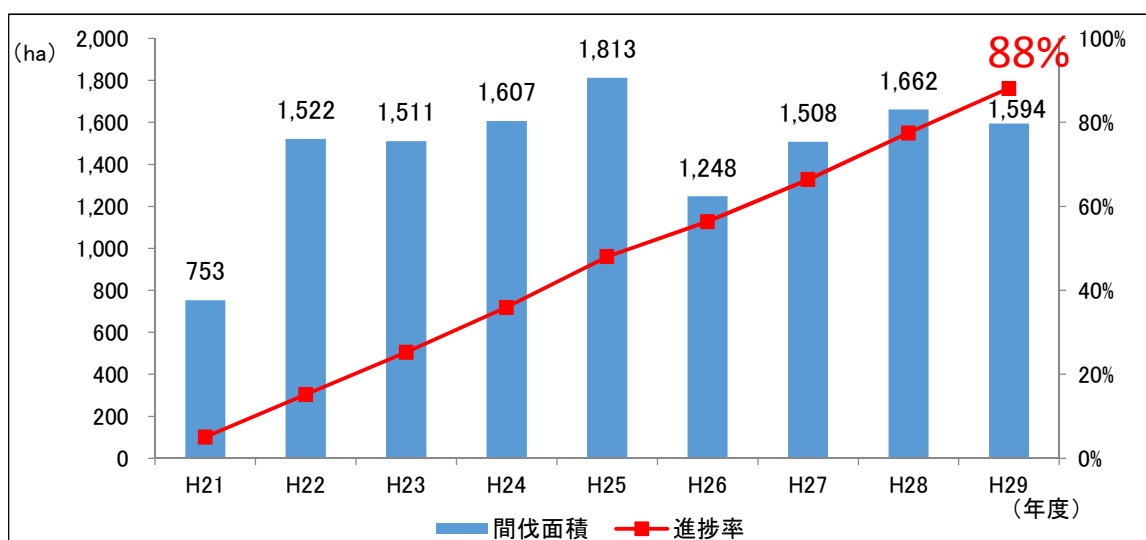


図 3-1 間伐面積及び事業計画の進捗率

#### ■奥地

- 事業計画 10,000ha に対し、9年間の間伐実績は 8,176ha（見込み）です。

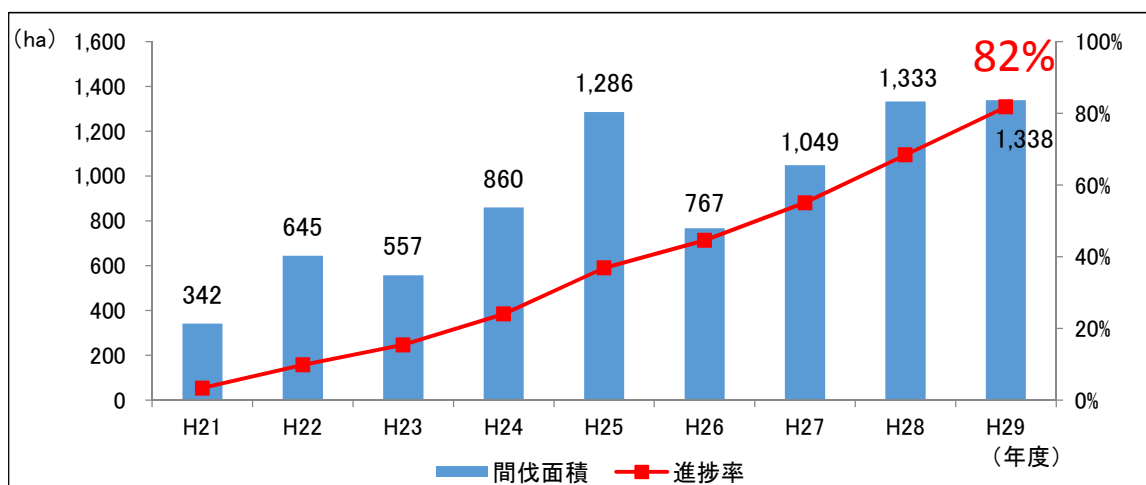


図 3-2 奥地の間伐面積及び事業計画の進捗率

## ■公道・河川沿い

○ 事業計画 5,000ha に対し、9年間の間伐実績は 5,039ha（見込み）です。

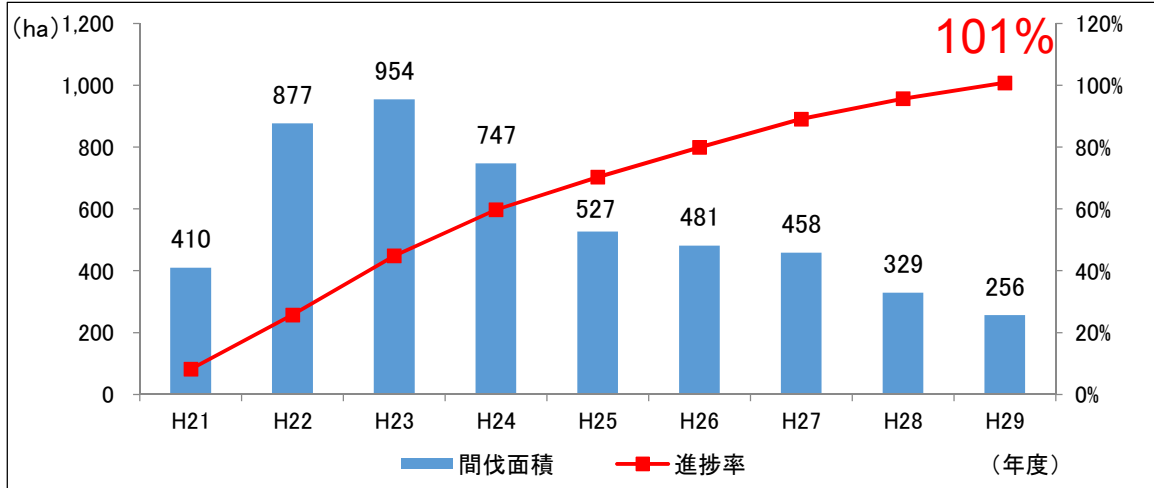
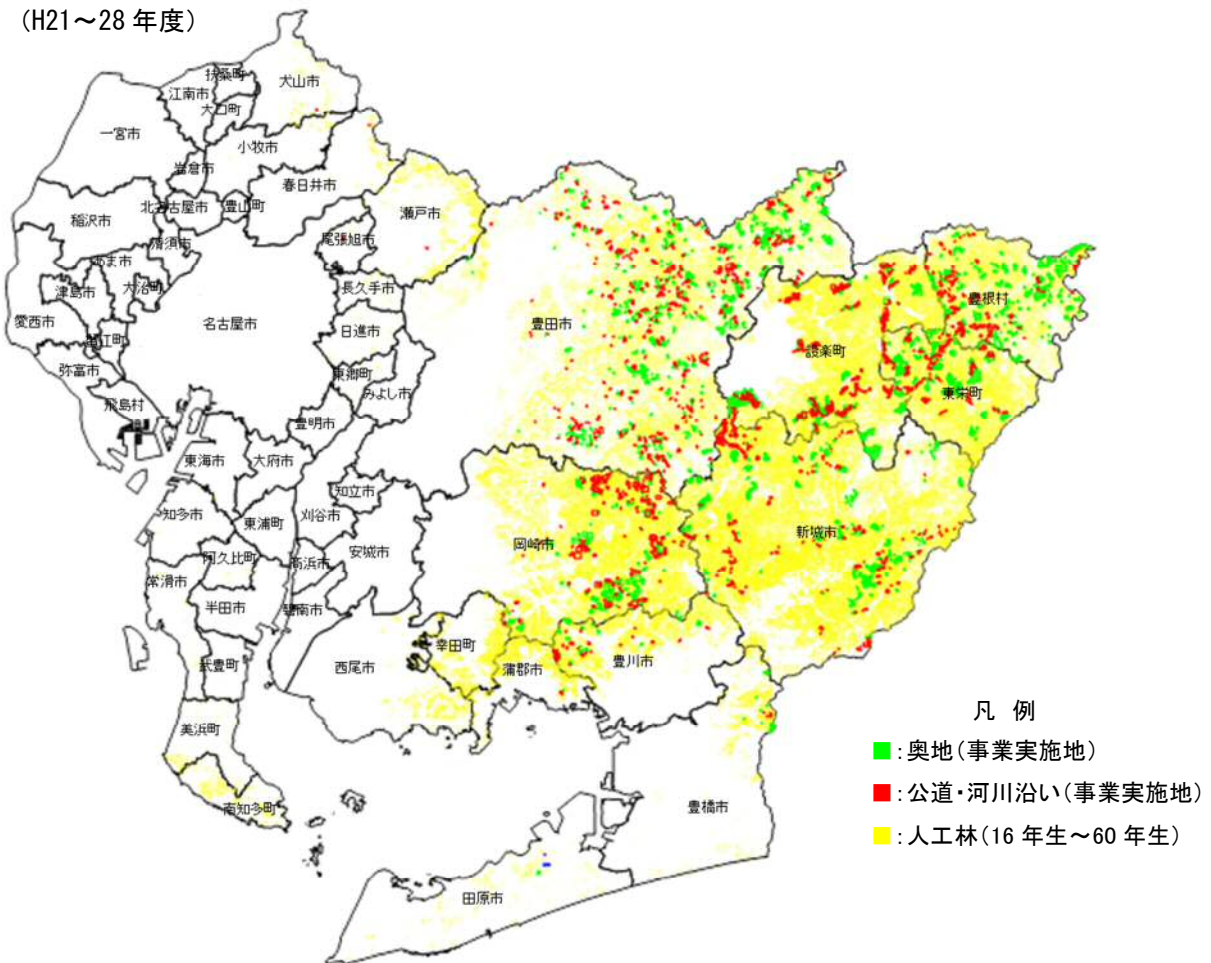


図 3-3 公道・河川沿いの間伐面積及び事業計画の進捗率

## ■事業実施箇所

(H21~28 年度)



## 2 里山林整備事業（里山林再生整備事業、提案型里山林整備事業、里山林健全化整備事業）

- 事業計画 192 箇所の進捗率は91%
- 平成 29 年度末現在の整備実績（見込み）は全体で 175 箇所
- 事業別では、市町村・地域住民等が協働で里山林整備を進める「提案型里山林整備事業」の進捗がやや遅れ

### ■年度別事業実績及び事業計画の進捗状況

- 事業計画 192 箇所に対し、9 年間の実績は 174 箇所（見込み）です。

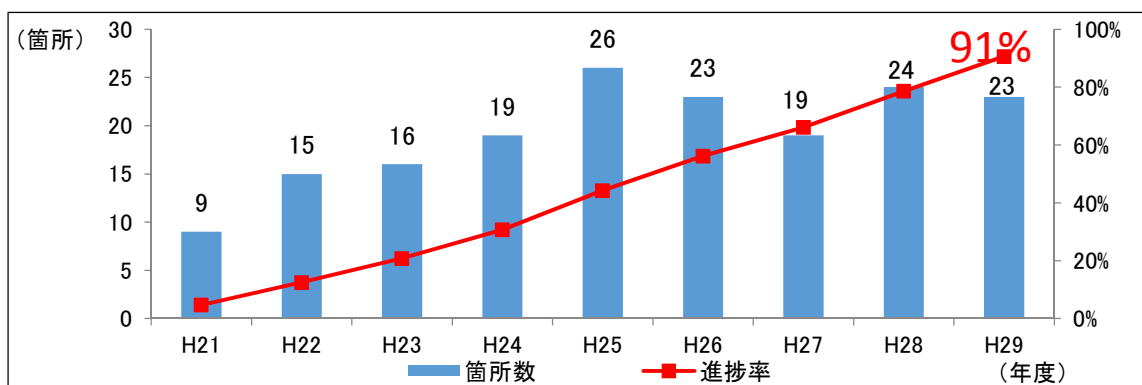


図 3-4 里山林整備事業全体の新規箇所数及び事業計画の進捗率

### ■里山林再生整備事業

- 事業計画 63 箇所に対し、9 年間の実績は 61 箇所（見込み）です。

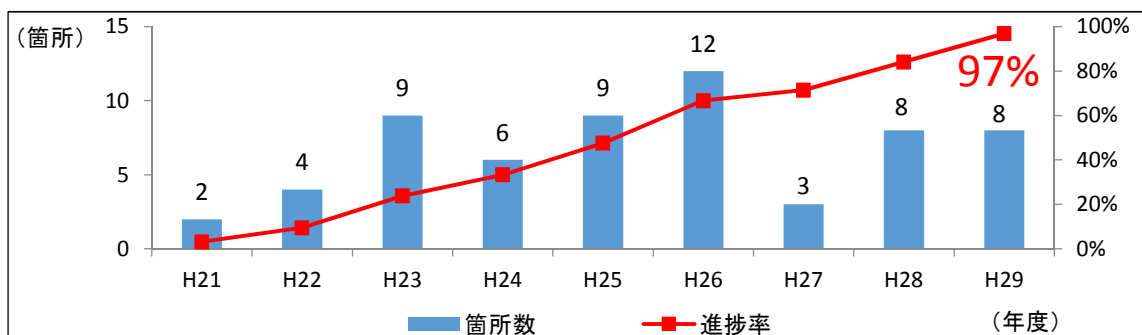


図 3-5 里山林再生整備事業の新規箇所数及び事業計画の進捗率

### ■提案型里山林整備事業

- 事業計画 50 箇所に対し、9 年間の実績は 35 箇所（見込み）です。

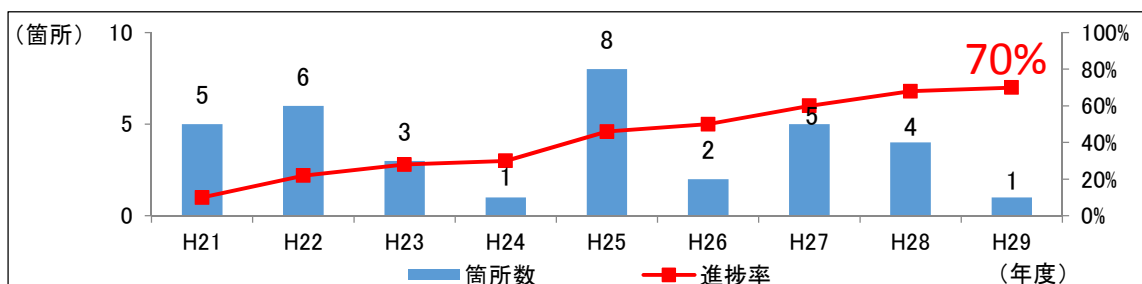


図 3-6 提案型里山林整備事業の新規箇所数及び事業計画の進捗率

## ■里山林健全化整備事業

○ 事業計画 79 箇所に対し、9年間の実績は 78 箇所（見込み）です。

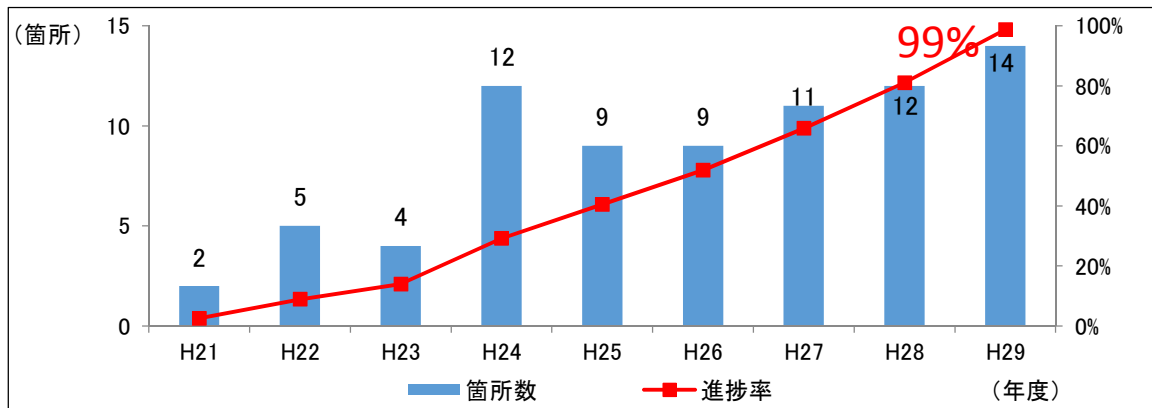
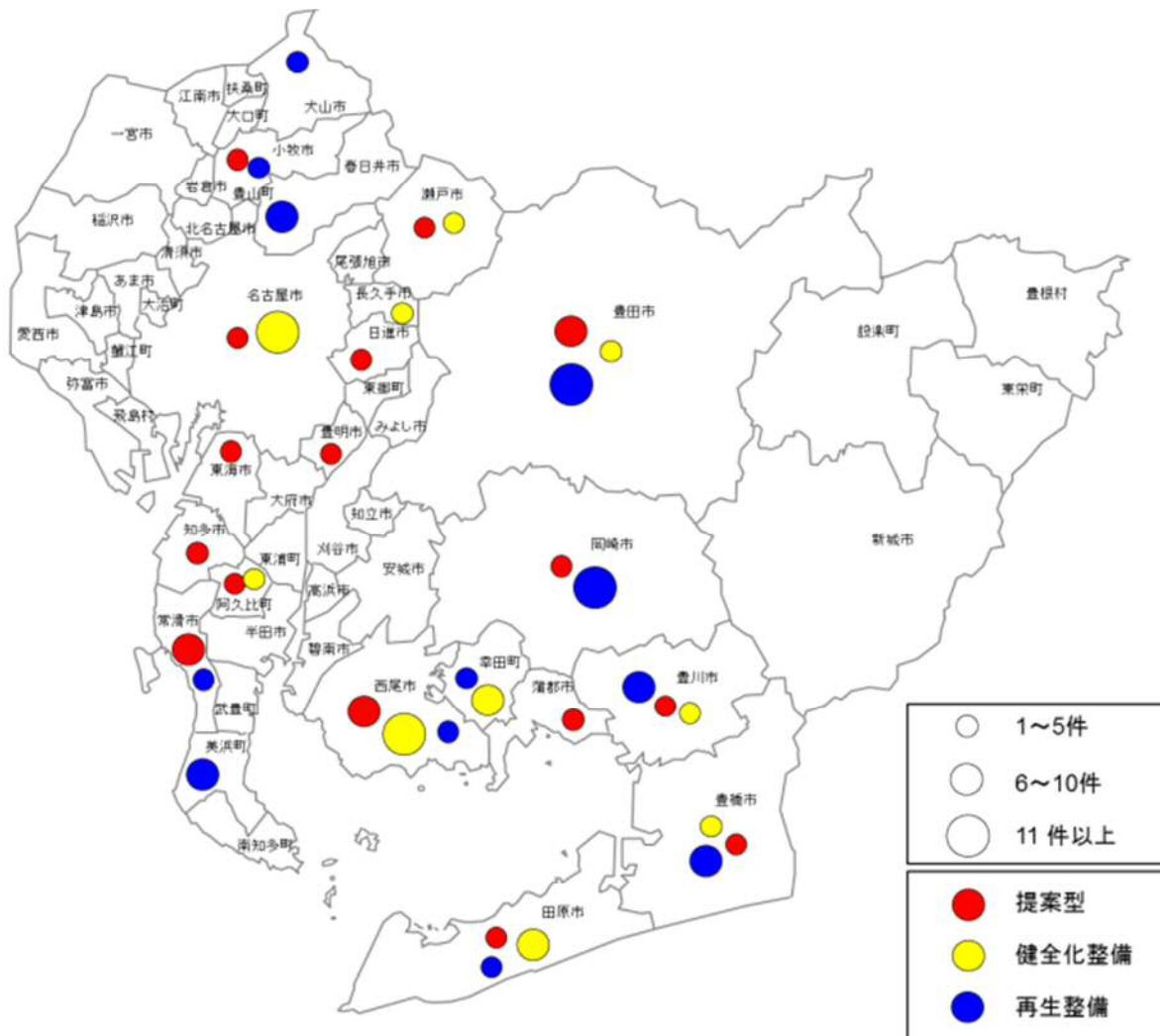


図 3-7 里山林健全化整備事業の新規箇所数及び事業計画の進捗率

## ■事業実施箇所

(H21~28 年度)



### 3 都市緑化推進事業

- 事業計画 2,049 件の進捗率は 97%
- 平成 29 年度末現在の助成実績（見込み）は全体で 1,992 件
- 事業別では、「県民参加緑づくり」の進捗率が 110%（見込み）と最も高く、県民の緑づくりに対する理解の促進につながる

#### ■年度別事業実績及び事業計画の進捗状況

- 事業計画 2,049 件（※）に対し、9 年間の実績（見込み）は 1,992 件（※）です。  
（※：1 箇所及び 1 回を 1 件として合計）

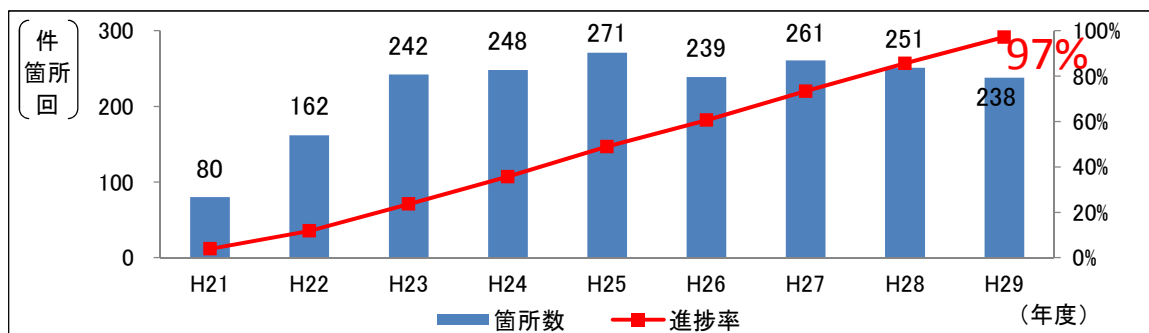


図 3-8 身近な緑づくり事業の箇所数及び事業計画の進捗率

#### ■身近な緑づくり事業

- 事業計画 124 箇所に対し、9 年間の実績は 114 箇所（見込み）です。

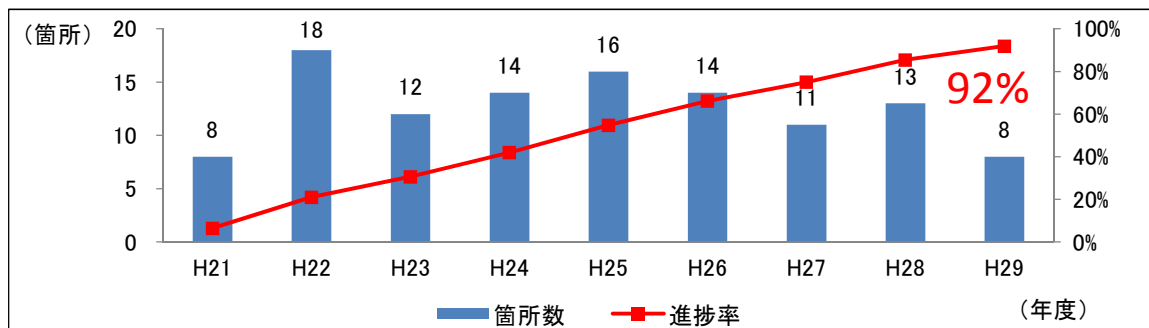


図 3-9 身近な緑づくり事業の箇所数及び事業計画の進捗率

#### ■緑の街並み推進事業

- 事業計画 1,000 件（民有地緑化への助成）に対し、9 年間の実績は 886 件（見込み）です。

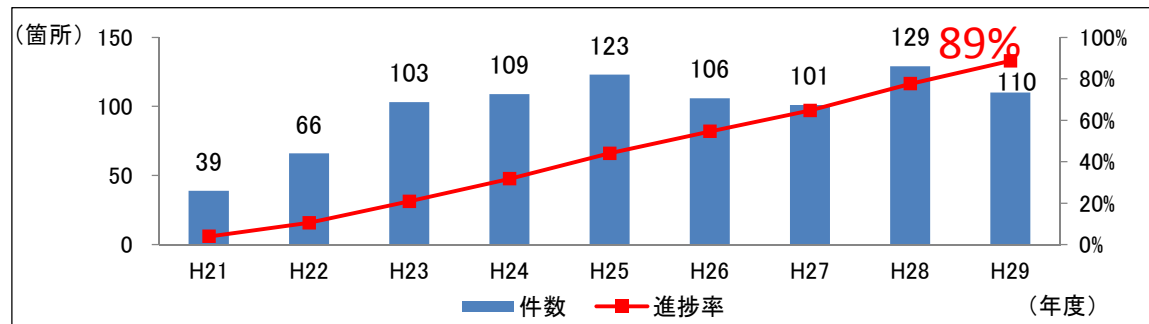


図 3-10 緑の街並み推進事業の箇所数及び事業計画の進捗率



## 4 環境活動・学習推進事業

- 事業計画 900 件の進捗率は 94%
- 平成 29 年度末現在の助成実績（見込み）は 849 件
- 事業別では、NPO や市町村等による環境活動・学習への支援が 821 件、生態系ネットワーク形成への支援が 28 件

### ■年度別事業実績及び事業計画の進捗状況

- 事業計画 900 件に対し、9 年間の実績は 849 件（見込み）です。

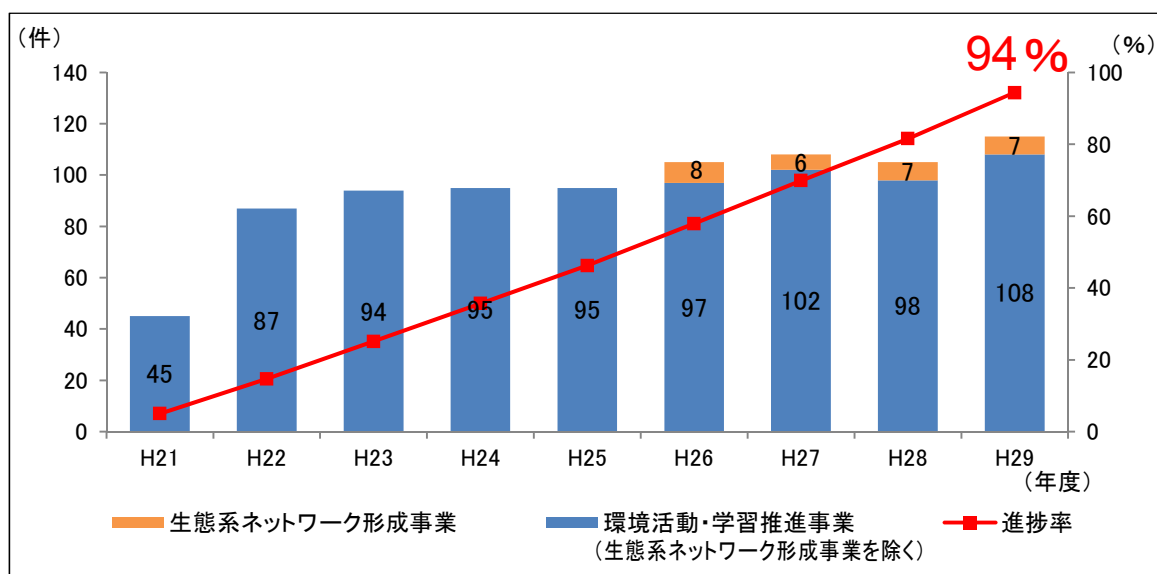


図 3-13 環境活動・学習推進事業の交付事業数及び事業計画の進捗率

### ■交付金応募事業数

- 交付金の応募事業数は増加傾向にあります。

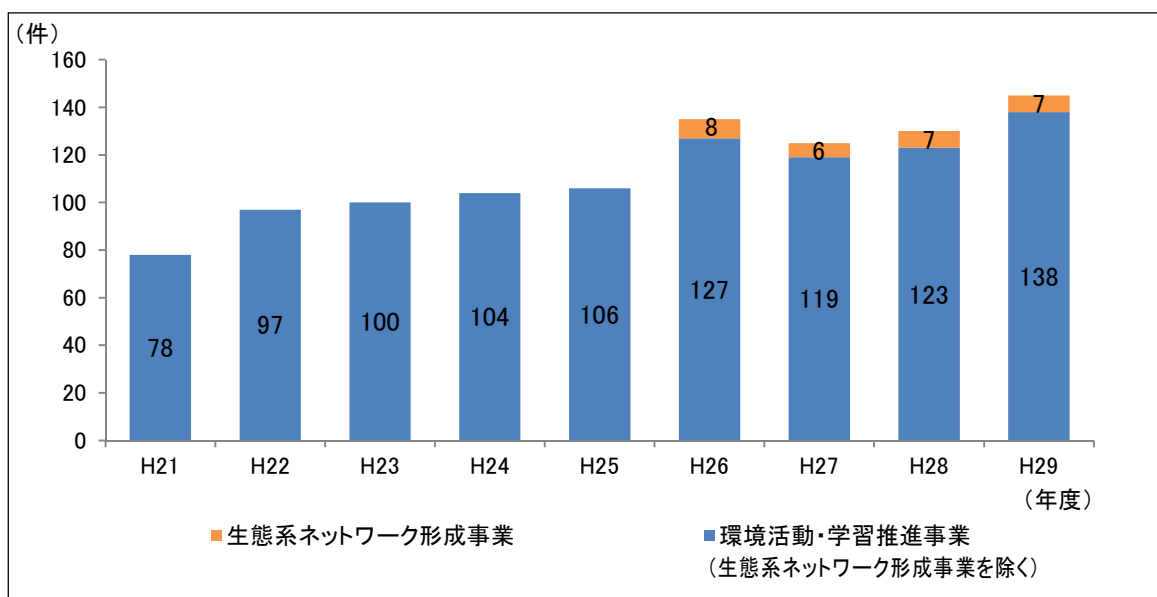


図 3-14 環境活動・学習推進事業の応募事業数

## ■事業区分別の交付実績

○ 9年間の実績を事業区分別にみると、「生物多様性に関連した独自提案による環境活動・学習事業」が最も多く、次いで「森・緑の育成活動事業」「水と緑の恵み体感事業」「太陽・自然の恵み学習事業」が多くなっています。

「生態系ネットワーク形成事業」は、生きものの生息生育空間であるビオトープの創出や維持・向上等、地域の生態系ネットワークを形成する事業を支援するもので、平成26年度から実施しており、4年間の実績（見込み）は28件です。

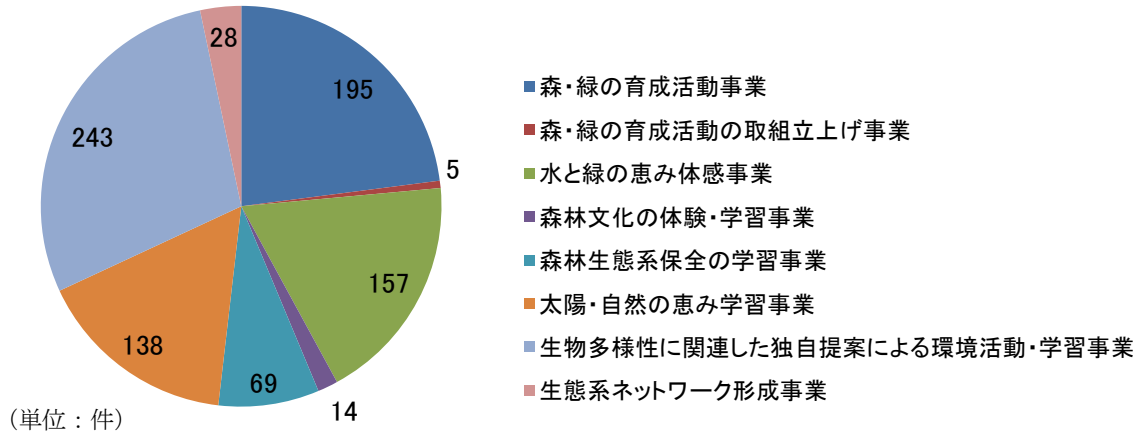


図 3-15 事業区分別の交付実績内訳

## ■事業実施状況

(H21～29年度)

